

事業所名		バンビ（児童発達支援）				支援プログラム		作成日		2026	年	4	月	1	日	
法人（事業所）理念		バンビでは、学校法人ホザナ学園の理念である「ふわふわハートの子ども園」に基づき、「愛の教育・心の教育」を行う。また、当学の建学の精神でもある統合教育を推進し、発達に支援を必要とする子どもが周囲のこどもたちと共に歩むことにより、お互いに思いやりの心やいたわりの心が育ちよりよい教育がなされることを目標とし、子どもが主体的に日常生活における基本動作及び知識技能を習得できるように支援する。														
支援方針		安心して過ごせる環境を基盤とし、一人ひとりの発達段階や特性に配慮しながら、子どもの気持ちに寄り添い、保護者の意向を大切にしつつ、支援者の専門性を活かした発達支援を行います。														
営業時間			9時	0分	から	16時	30分	まで	送迎実施の有無		あり				なし	
		支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	安心して過ごせる環境を整え、一人ひとりの状態に合わせてながら生活の流れを分かりやすく伝えます。例えば一日のスケジュールを視覚的に示すなどして見通しを持てるようにし、「できた」という経験を大切にしながら基本的な生活習慣（食事・排泄・衣服の着脱など）に安心して取り組み、集団生活に必要なスキルを身につけるように支援します。														
	運動・感覚	子どもの好きな遊びや興味を大切にしながら、体を動かす遊びや手先を使う活動などを取り入れます。例えば、リズム遊びやボール遊び、つまむ・握るなどの活動を通して、楽しみながら様々な動きを経験し、「できた」という達成感を感じられるように支援します。														
	認知・行動	一人ひとりの「理解に合わせて、簡単なルールや活動の流れを分かりやすく伝えます。例えば「順番を待つ」「動く・とまる」などを遊びの中で経験しながら、見通しを持って行動できるように支援し、「できた」という経験につなげていきます。														
	言語コミュニケーション	遊びや生活の中で、好きな遊びを通して言葉でのやり取りを楽しめるよう関わります。例えば「貸して」「どうぞ」などのやり取りを大切にしながら、気持ちや「伝わった」経験を積み重ねていきます。言葉で伝えることが難しい場面では、支援者が代弁しながら言葉を添え、自分なりの方法で伝えられるよう支援します。														
	人間関係社会性	友達と一緒に過ごす中で、安心して様々な活動に参加できるように支援します。例えば一緒に遊ぶ経験を重ねながら関わりを広げ、「楽しい」「またやりたい」と感じられる関係づくりを大切にします。また、保護者の方とも連携しながら、お子さまの安心した関係づくりを支えていきます。														
家族支援		保護者の方の思いや困り感に寄り添いながら、お子さまの「できた」「伝わった」などの成長と一緒に喜び合える関係づくりを大切にしています。日々の様子を「連絡アプリ」や送迎時に交わす会話などで情報を共有するとともに子育てに関する相談にも丁寧に対応します。						移行支援		入園・進級・卒園・就学など次の環境へスムーズに移行できるよう園やクラス担当職員などの関係機関と連携しながら支援します。お子様の様子や関わり方を共有し、安心して新しい環境に適應できるようサポートします						
地域支援・地域連携		関係機関（園・相談支援事業所など）や地域の施設と連携を図りながら、必要に応じて情報共有を行ないお子様とご家庭を支えます。						職員の質の向上		研修や日々の振り返りを通して専門性の向上に努め、支援の質を高めます。職員同士で情報共有や意見交換を行ないながら、一人ひとりに合った支援ができるよう取り組んでいきます。						
主な行事等		入園式 卒園式 誕生会 遠足 お泊り保育 運動会 造形展 クリスマス会 発表会 避難訓練など														